



テーマ

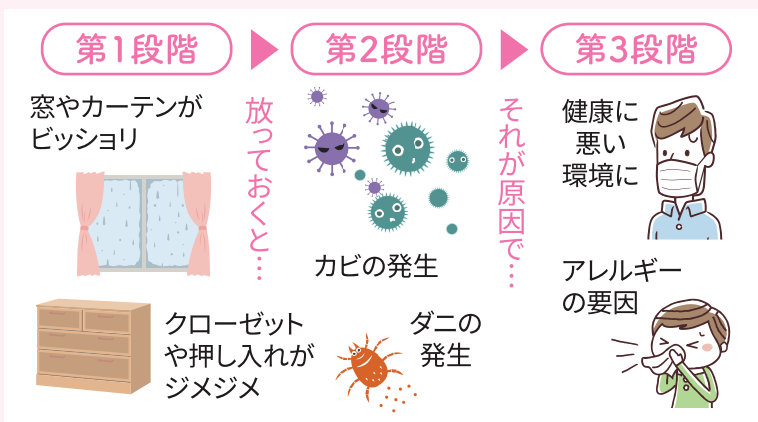
## カビやダニの原因

# 実は、「結露」が問題かも？



寒くなると窓に「結露」が発生してしまうことはないですか？結露は、窓枠やガラスを水滴でよごすだけでなく、カビやダニの発生、アレルギーの要因になるなど、さまざまな健康被害を引き起こす可能性があります。①室内で水蒸気が発生する、②冷たい外気が窓の表面温度を下げる、③水蒸気を含んだ室内の空気が窓に触れる、これが結露発生のプロセスです。結露について、抑制するポイントを知っておきましょう。

### 結露は、カビやダニの発生やアレルギーの原因にも。



結露はただ濡れているだけだから、そのうち乾くからと放置してしまうのは大変危険です。なぜなら、結露が原因でカビやダニが発生してしまい、それが健康を害する可能性があるからです。カビやダニはアレルギーの要因になりうるため、このような健康リスクを減らすためにも、結露を抑える対策を心がけていきましょう。

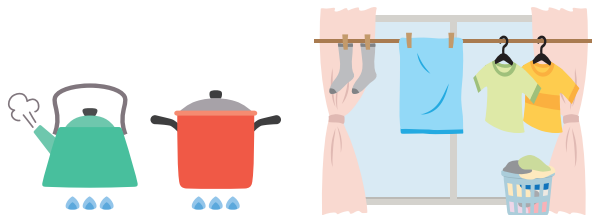
おすすめの対策は裏面へ！

# 結露を抑えるためのポイント

結露を軽減するには、まずは適切な湿度を保つこと。そして、窓の断熱性を高めること。外気の影響を受けやすい「窓」は結露しやすいので注意が必要なんです。

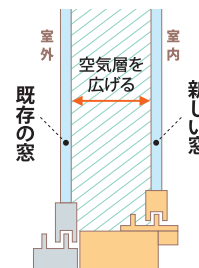
## 十分な換気をする

料理中や洗濯物の室内干し中は換気扇をつけたり窓を開けたりして、室内にこもった湿気を必ず外に逃がしてあげましょう。



## 窓の断熱性を高める

窓の断熱性を高めると、窓やサッシの結露が軽減します。二重窓は空気層の層が生まれて断熱性が高まり、さらに高断熱のガラスを選択するとより断熱効果や暖房効率もアップするのでおすすめです。

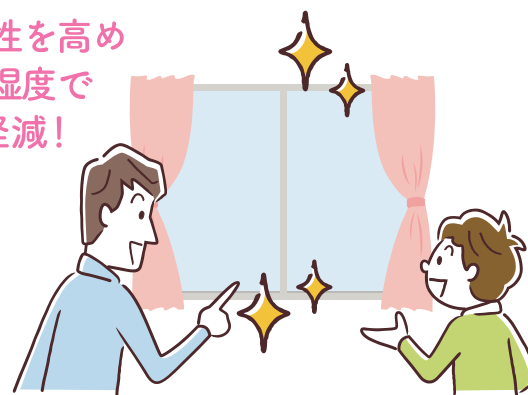


## 除湿で余分な湿気を減らす

クローゼットや押し入れなど、狭くて湿気がこもりやすい場所では除湿機や除湿剤も有効。また、乾燥するからと加湿しすぎるのはマイナスです。適度な湿度を保てれば、結露しにくくなります。



窓の断熱性を高め  
適度な湿度で  
結露軽減!



## パッと手軽にできる、窓の断熱リフォームはこちら！



二重窓をつけた時の効果はこちら▶



断熱内窓 (二重窓) インプラス

今ある窓の内側に新しい窓を取付けるだけ。1窓最短1時間のスピード施工で断熱性がアップして、結露も軽減します。

【ガラス選びもポイント】  
「高断熱 Low-E ガラス」に  
替えれば、さらに暖かく

1窓あたり  
約1時間~



取替窓 リプラス

たった半日でゆがみのない開閉スムーズ・快適な窓に。壁を壊さず足場も組まず、室内作業のみ。すきま風や寒さのお悩みも解消。

【ガラス選びもポイント】  
「トリプルガラス」に替えれば、さらに暖かく

1窓あたり  
約半日~

お問い合わせはお気軽にどうぞ！